

たらちねNIPPON：7月19日の感学講座案内

日本の新時代・明治の教育から大正、昭和、平成、 そしてこれからの人材育成教育を感学しよう

日本の新しい時代、明治2年、京都では番組小学校と呼ばれる日本で最初の学区制の小学校が作られ、新時代の教育が始まりました。今回、たらちねNIPPONと京都市民大学院との共催で、その創設に関する資料や、教科書、教材・教具などを京都市学校歴史博物館に訪ねて、当時の日本人の教育に対する心意気を実感、実体験として第2次世界大戦後の、教育のあり様を振り返り、さらに今後、これからの日本における人材の育成について、語り合い、参加していただく方の、それぞれの分野で、新しい知恵やアイデアが生まれることを願っています。

プログラム：

●プレセミナー(番組小学校創設の歴史や、教育の特徴などについての講演)

感学講座前日：7月18日(土)午後6時から8時

会場：京都市民大学院(下京区高辻室町西・繁昌町)旧成徳中学校 075-354-9510

講師：京都市学校歴史博物館 学芸員 和崎光太郎

●たらちねNIPPON感学講座「人材育成教育を感学しよう」

日時：7月19日(日)午前11:00(集合午前10:50)

集合場所：京都市学校歴史博物館(下京区御幸町通り仏光寺下ル・元開智小学校)雨天決行

●午前11時00分～ 学校歴史博物館見学・「日本の近代教育の歴史、特徴に纏わる講話」

講師：京都市学校歴史博物館 学芸員 和崎光太郎

講師プロフィール：京都市学校歴史博物館学芸員。京都女子大学・近畿大学非常勤講師

京都大学大学院—人間・環境学研究科博士後期課程修了。

執筆論文：「近代日本における「煩悶青年」の再検討」(「日本の教育史学」55集2012年

「京都番組小学校の創設過程」(「京都市学校歴史博物館研究紀要」3号 2014年他多数

●講座終了後 権太呂(本店)中京区麩屋町四条上がる(博物館より徒歩10分)にて

午後12:30～ そば会席と懇談会「これからの人材教育について」など

・懇談には市民大学院世話人代表・京都大学名誉教授 池上惇 先生にも参席をお願いしています。

●講座参加費：¥3,500—(食事代を含む) ●募集定員25名(先着順) 締切：7月14日

●申し込み先：たらちねNIPPON(検索)感学講座ホームページ申込み欄、または下記申込書に所定事項書き込みの上FAX:075-361-7336たらちねNIPPON感学講座事務局に送信下さい。

・市民大学院事務局(荒木氏)あて直接申し込まれることも可能です。

参加申込書

●感学講座「これからの人材教育について」に参加申し込みします。

・氏名：

・連絡先：TEL：

FAX：

18日のみ参加

19日のみ参加

18日・19日両日参加

(参加費¥500)

(参加費¥3000)

(参加費¥3500)